

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

板橋中央総合病院

坂本史衣先生

「医療の質の組織的改善 ～なぜ手指衛生は定着しないのか～」



1991年聖路加看護大学卒、1997年コロンビア大学で公衆衛生学修士を取得。聖路加国際病院や日本看護協会教員を経て、同病院QIセンター感染管理室マネジャー等を歴任。2023年11月より板橋中央総合病院院長補佐。

日 時

**2026年10月9日（金）
17：00～19：00（2時間）**

場 所

**M&Dタワー 14階 共用セミナー7
及び
Zoomによるハイブリッド講義**

実施言語

日本語

申込方法

参加登録はこちら

 <https://forms.cloud.microsoft/r/Wq2N33SPAx>

※登録〆切：**2026年10月8日（木）10時**

※ご登録いただくとzoomの
ミーティングIDが表示されます
※現地参加の方もご登録ください

参加登録QRコード



【主催】

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野

【お問い合わせ先】

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野

担当：船田慧里子 (efunada.cid@tmd.ac.jp)

TEL：03-5803-4138

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

板橋中央総合病院 坂本史衣先生

「医療の質の組織的改善 ～なぜ手指衛生は定着しないのか～」

要 旨

医療関連感染は健康への影響が甚大であり、その多くは予防可能だが、手指衛生に代表される行動に依存する感染対策の実施率は世界的に低調である。本講義では、感染が起こりにくい病院文化を育てる組織的改善について、Engage（全員参加）、Educate（学習）、Execute（アカウントビリティ文化の醸成）、Evaluate（データ活用）の「4つのE」を軸に論じる。

【主催】

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野

【お問い合わせ先】

東京科学大学大学院医歯学総合研究科 統合臨床感染症学分野

担当：船田慧里子 (efunada.cid@tmd.ac.jp)

TEL：03-5803-4138